

審議会等の会議結果報告書

【担当課】 文化財課

会議の名称	平成 28 年度 第 1 回文化財審議委員会		
開催日時	平成 29 年 3 月 3 日（金） 15 時 00 分から 16 時 30 分		
開催場所	市役所 7 階 701 会議室		
出席者	文化財審議委員 小平正八 名取陽 小池春夫 下倉孝繁 両角英晴 会田進 教育委員会 山田利幸教育長 木川亮一部長 守矢昌文課長 小林 深志係長 塩澤恭輔主事		
欠席者	浦野岳孝委員		
公開・非公開の別	公開・非公開	傍聴者の数	0 人
議題及び会議結果			
発言者	協議内容・発言内容（概要）		
守矢課長	1. 開会 挨拶、会議の次第、審議委員会の公開について説明。		
牛山教育長	2. 教育長あいさつ		
小平委員長	3. 委員長あいさつ		
小林係長	4. 報告事項 平成 28 年度 文化財事業報告 ・高島藩主諏訪家墓所国史跡指定について ・日本遺産に向けた申請について ・文化財の保護、普及、補助事業について ・埋蔵文化財発掘調査について ・史跡・公園の管理について		
小平委員長	＜質疑＞ 「ミヤマシロチョウ等の保護監理」にパトロール委託とありますが、どのような作業内容となっているか。		
小林係長	委託契約上は週に 1 回程度パトロールをしてもらうことになっている。ただ、会の活動として他の動植物の保護・巡視もあるため、ほぼ毎日美濃戸と旭小屋の周辺でのパトロールをしているが、委託外の部分についてはボランティアでやっていただいている。		
名取委員	補足として、八ヶ岳山麓の亜高山帯は動植物が豊かに生息している地域として日本全体で見ても注目される場所で、今はネット等でも写真スポットとして有名になって登山道のすぐ脇ということもあり、全国から人が訪れている。その中でミヤマシロチョウの会の皆さんは約 100 人で活動をされており、1 日がかりのパトロールをボランティアでやっていただいている。環境省等でも絶滅危惧種の保護については頭を悩ませている所である。ミヤマシロチョウについてはこのところ個体数が減少し、今年は 0 となっている。ミヤマシロチョウ以外にも貴重な生物が八ヶ岳山麓に生息しており、文化財だけでなく、そういった保護対象生物のことも少し気にかけていただきたい。		
小平委員長	行政としてこのあたりの保護はどのように進んでいるのか。		

守矢課長	<p>南沢の辺りでは登山道のすぐ近くに希少植物等の生息域が広がっているが、人による踏み荒しの問題や、鹿などの食害の問題により数が減少しているということは山小屋の方や県の環境担当部署も感じていると聞いている。こうした中で県の林務や環境、当市文化財の担当部署で協議し、希少生物の個体の数の調査、保護用ネット・ロープの設置を進めることで踏み荒しは防ごうという取り組みが進められている。その他の人の入りにくい場所についてはパトロールのルートに入れるなどしてもらっている。</p> <p>ミヤマシロチョウについては鳥による被害を防ぐための越冬巣に保護ネットをかけることを奨励していたが、昨年は原因不明ながら越冬巣の確認が0であった。数年前も同様に越冬巣の確認が0の年もあったが、その時は成体となる時期に数個体確認された。そのため、今回ももしかすればどこかに越冬巣があるかもしれない。</p>
名取委員	<p>県では知事が「絶滅危惧野生動植物保護監視委員」というボランティア指導員を任命し、法律に基づいて監視活動を行っており、富士見町でも独自でアツモリソウ等の保護のため、町長が監視委員を委嘱し、ある程度の立場で注意・指導ができる制度がつけられている。茅野市でもそういった制度が必要となってくるように思う。</p>
小平委員長	<p>他の方はいかがでしょう。</p>
小池委員	<p>私の住む安国寺にある3件を含む文化財について市指定が75件あるが、指定物件について維持管理は原則的には所有者が行うということか。</p>
小林係長	<p>そうです。</p>
小池委員	<p>樋沢古墳については市の方で買い上げるということになっているようだが、市の所有となった時に、古墳の石室の石が大きく崩れている箇所を含めてどう整備していくのか。鎌倉道等の整備も進み、見学者も増えることが予想されることを踏まえると、安全面も考えた整備が必要だと思う。</p> <p>加えて、過去、個人や特定団体の所有の際には市の指定はされていても、むやみやたらに見ることや、土地に立ち入ることが憚れる事もあり、市の指定にはなっていない活用面で問題があるのではないか。</p>
守矢課長	<p>文化財保護の上では基本的には所有者の文化財に対する考え方を尊重している。保存管理やセキュリティの関係上での非公開という場合もあるため、一概に公開を促すことはできない。</p>
小池委員	<p>非公開ということであれば、何か表示等の対応が必要ではないか。</p>
守矢課長	<p>今回作成した「茅野市の文化財」では公開の有無を記している。</p>
小林係長	<p>5. 審議事項 市史跡「槻木の舞台」現状変更について <質疑></p>
下倉委員	<p>既存物置の部分は指定物件に入っているのか。</p>
小林係長	<p>物置部分の現状変更申請がこれまで出されていないことと、指定年月日が平成7年であることから、指定時には物置部分もあったとおもわれる。</p>
名取委員	<p>外装を含めて景観上での問題はないか。</p>
小林係長	<p>舞台の裏側にあたるため、舞台客席からは見えない場所に位置する。</p>
小平委員長	<p>それでは、この審議会としては現状変更は許可ということとしたい。</p>

小林係長	6. その他 『茅野市の文化財』の編集事業について <質疑>
小平委員長	従来の価格は1,000円くらいだったか。
小林係長	そうです。今回のものについては価格が未定であるが、買って使ってもらえるような価格としたい。
小池委員	こういったガイド本が出されると実際に見て回る人も出てくると思う。先ほども言ったが、ぜひ職員も現場を見て所有者に指導ができるよう注意してもらいたい。
守矢課長	第0回八ヶ岳縄文ライフフェスティバルについて
小池委員	7. 閉会 16時30分審議終了